

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9478 URL http://www.sehi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 速水 浩二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部 部長 (氏名) 松村 真一 (TEL) 03-5362-3700
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,561	△3.0	59	△0.9	80	113.8	63	—
28年3月期第1四半期	1,609	△6.1	60	436.4	37	—	4	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △19百万円(—%) 28年3月期第1四半期 42百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	2.75	—
28年3月期第1四半期	0.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	8,428	4,033	47.8
28年3月期	8,868	4,085	46.1

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 4,033百万円 28年3月期 4,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	1.40	1.40
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	1.40	1.40

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	3,100	△7.9	90	△55.4	70	△56.9	40	△44.2
通期	6,500	△3.4	300	△20.5	260	△22.7	170	△33.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期1Q	23,484,226株	28年3月期	23,484,226株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	319,950株	28年3月期	319,950株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期1Q	23,164,276株	28年3月期1Q	23,483,626株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

●この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和等を背景として、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調にありましたが、中国経済の減速感の強まりや米国金利引き上げ見送り等主に外部要因による急激な円高の進行や株価の下落により、景気の先行き不透明感が強まっております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高1,561百万円(前年同期比3.0%減)、営業利益59百万円(前年同期比0.9%減)、経常利益80百万円(前年同期比113.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益63百万円(前年同期比15.7倍)となりました。

セグメント別の業績については以下の通りです。

出版事業におきましては、新刊書籍の書店店頭販売、メディア広告、オンライン販売及び電子書籍販売等主要各事業売上が総じて好調に推移したのに加え、前年同期にあった特定販売先に対する一時的な信用コストがなくなったことなどにより、売上高639百万円(前年同期比20.2%増)、セグメント利益(営業利益)111百万円(前年同期比11.3倍)と大幅増収増益になりました。

コーポレートサービス事業におきましては、営業努力により新規クライアントからの受注引き合いが増加したものの、一部既存大口クライアントからの受注減をカバーするまでに至らず、売上高160百万円(前年同期比13.7%減)、セグメント損失(営業損失)8百万円(前年同期はセグメント利益14百万円)となりました。

ソフトウェア・ネットワーク事業におきましては、新たなスマートフォンコンテンツリリースに伴う先行投資及びゲームコンテンツ開発費用の増加などにより、売上高339百万円(前年同期比4.3%減)、セグメント損失(営業損失)9百万円(前年同期はセグメント利益84百万円)となりました。

インターネットカフェ事業におきましては、前期に実施した不採算店舗閉鎖の影響、及び繁忙期に向けた競争力アップのための既存店舗内装設備の更新などにより、売上高243百万円(前年同期比16.7%減)、セグメント損失(営業損失)2百万円(前年同期比31.4%改善)となりました。

教育・人材事業におきましては、前第3四半期連結会計期間の期初より、不採算であった株式会社システム・テクノロジー・アイ(現アイスタディ株式会社)を株式譲渡により連結対象から除外したことによる影響、及び同期間に完全子会社化した株式会社SEプラスの医療業界向け人材紹介事業及びIT人材研修事業が総じて好調に推移したことから、売上高142百万円(前年同期比37.7%減)、セグメント利益(営業利益)28百万円(前年同期比580.2%増)と大幅増益になりました。

投資運用事業におきましては、一部保有債券の償還や投資運用量増加などにより増収となりましたが、市場の不安定性が増したことによる信用コスト増大により、売上高35百万円(前年同期比121.6%増)、セグメント利益(営業利益)7百万円(前年同期比39.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金200百万円減少、並びに現金及び預金146百万円減少を主因に、前連結会計年度末比439百万円減の8,428百万円となりました。負債については、有利子負債201百万円減少及び未払法人税等159百万円減少を主因に、前連結会計年度末比388百万円減の4,395百万円となりました。純資産については、利益剰余金31百万円増加及びその他有価証券評価差額金82百万円減少を主因に、前連結会計年度末比51百万円減の4,033百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想は、平成28年5月9日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

また、セグメント情報に与える影響は軽微であるため、記載を省略しております。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,585	2,439
受取手形及び売掛金	1,315	1,114
有価証券	10	-
営業投資有価証券	1,112	1,067
商品及び製品	792	794
仕掛品	101	123
原材料及び貯蔵品	14	15
繰延税金資産	67	53
その他	82	90
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	6,076	5,693
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,519	1,520
減価償却累計額	△820	△834
建物及び構築物(純額)	698	686
土地	1,089	1,089
その他	714	720
減価償却累計額	△653	△659
その他(純額)	60	61
有形固定資産合計	1,849	1,836
無形固定資産		
その他	48	45
無形固定資産合計	48	45
投資その他の資産		
投資有価証券	255	229
敷金及び保証金	369	342
繰延税金資産	139	153
その他	141	140
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	894	853
固定資産合計	2,792	2,735
資産合計	8,868	8,428

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	380	329
1年内償還予定の社債	295	225
短期借入金	1,230	1,229
未払法人税等	168	8
賞与引当金	42	22
返品調整引当金	106	107
その他	430	492
流動負債合計	2,654	2,415
固定負債		
社債	1,006	970
長期借入金	684	589
役員退職慰労引当金	83	83
退職給付に係る負債	287	292
資産除去債務	27	27
再評価に係る繰延税金負債	7	7
その他	33	8
固定負債合計	2,128	1,979
負債合計	4,783	4,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,534	1,534
資本剰余金	1,769	1,769
利益剰余金	727	758
自己株式	△60	△60
株主資本合計	3,970	4,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97	14
土地再評価差額金	16	16
その他の包括利益累計額合計	113	30
非支配株主持分	0	0
純資産合計	4,085	4,033
負債純資産合計	8,868	8,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,609	1,561
売上原価	966	948
売上総利益	642	612
返品調整引当金繰入額	37	0
差引売上総利益	605	611
販売費及び一般管理費	544	551
営業利益	60	59
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
投資有価証券売却益	-	2
為替差益	-	24
受取家賃	1	0
償却債権取立益	1	0
その他	1	2
営業外収益合計	4	31
営業外費用		
支払利息	9	8
社債発行費	2	-
支払保証料	2	2
為替差損	7	-
その他	5	0
営業外費用合計	27	10
経常利益	37	80
特別利益		
固定資産売却益	-	0
投資有価証券売却益	-	1
特別利益合計	-	1
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	0	0
店舗撤退損失	1	-
倉庫移転費用	9	-
特別損失合計	12	0
税金等調整前四半期純利益	25	81
法人税、住民税及び事業税	12	5
法人税等調整額	10	12
法人税等合計	23	17
四半期純利益	1	63
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	4	63

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1	63
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	△82
その他の包括利益合計	40	△82
四半期包括利益	42	△19
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44	△19
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	出版	コーポ レート サービス	ソフト ウェア・ ネット ワーク	インター ネット カフェ	教育・ 人材	投資運用	計		
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	531	186	354	292	228	16	1,609	—	1,609
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	—	18	—	2	—	34	△34	—
計	544	186	373	292	230	16	1,643	△34	1,609
セグメント利益又は セグメント損失(△)	9	14	84	△3	4	11	121	△61	60

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△61百万円には、セグメント間の内部取引消去10百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△72百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の売上原価及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	出版	コーポ レート サービス	ソフト ウェア・ ネット ワーク	インター ネット カフェ	教育・ 人材	投資運用	計		
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	639	160	339	243	142	35	1,561	—	1,561
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	13	—	8	—	24	△24	—
計	641	160	352	243	150	35	1,585	△24	1,561
セグメント利益又は セグメント損失(△)	111	△8	△9	△2	28	7	126	△66	59

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△66百万円には、セグメント間の内部取引消去9百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△76百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の売上原価及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。